

指定管理施設の管理運営状況のまとめ(令和2年度分)

施設名 松江海洋センター・秋鹿なぎさ公園
 指定管理者 株式会社SKSS
 担当課 スポーツ課
 指定期間 平成28年4月1日～令和3年3月31日

1. 総合評価

市	A	【優れていると評価した点】 松江海洋センターでは感染防止対策を徹底し、安全・安心な施設管理に努めた。特に施設管理については日常点検に加え、定期的に設備、備品等の詳細点検を行うなど安全管理に努めている。管理者の資質向上のため、独自に研修を実施し、スタッフ全員が同レベルでサービスを提供できるよう取り組んでいる。自主事業においても感染症対策を万全にした上で、人数制限等、工夫し実施した。施設稼働率の向上を目指し、空きの多い時間帯に照準を絞った営業活動や、自主事業、イベント等を開催し、高い稼働率を維持している。 秋鹿なぎさ公園でも感染症対策を徹底し、マリンスポーツの普及や、自主事業として物産販売の「秋鹿よんさん市」や「手ぶらでBBQ」などを行い、道の駅としても、お客様満足度の向上を図った。来場者からは好評を得ている。 【評価できない、または改善すべき点】 施設の設備や備品の老朽化が進んでいることから、日常点検や定期点検の結果を踏まえ、施設及び備品の長寿命化につながるよう経済的・効率的な対処方法を検討すること。
	A	【優れていると評価した点】 コロナウイルス対策をガイドラインに従い徹底して行った。各種研修を実施しスタッフの管理に関するスキルアップや安全管理に努めた。設備・備品の点検をチェックシートを用いて細部まで行い、さらに利用者へ聞き取りを定期的に行ったことで細かな箇所の修理・交換を早めに行うことができた。コロナ禍にあっても既存の自主事業の中でもイベントや教室の開催に関して、感染防止対策を万全にした状態で縮小開催や代替大会の開催など利用率向上を目的として積極的に取り組んだ。 【評価できない、または改善すべき点】 施設の老朽化に伴い修繕箇所が増えてきているため、安全面に配慮しさらに点検を強化していく必要がある。

2. 施設利用の増減について

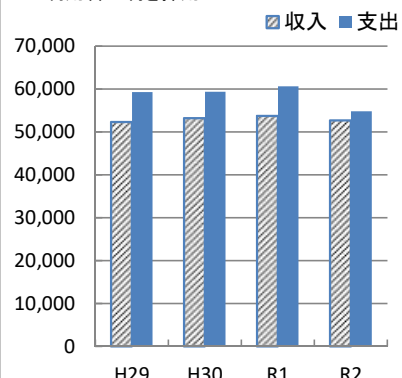
総括	両施設とも、新型コロナウイルスの影響で休業期間もあったことから利用者数・利用料収入ともに大幅に減少した。平成29年度からは非正規職員を正規職員に代えたことから人件費が増加し、近年は赤字が続いている。 自主事業では、海洋センターでは「スポーツ教室」、なぎさ公園では物販やバーベキューなどが好評で収益をあげている。
----	---

(1) 収支状況の推移（自主事業を除く）

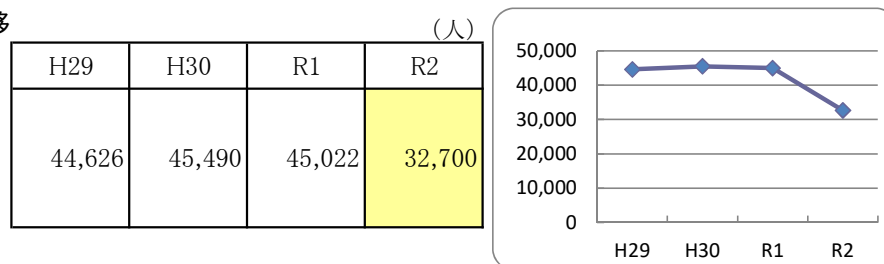
(千円)

項目\年度		H29	H30	R1	R2
施設の収支	収入	52,286	53,191	53,741	52,687
	うち指定管理料	47,400	47,400	47,240	47,668
	うち利用料	4,886	5,791	6,501	5,019
	支出	59,254	59,371	60,601	54,776
	差引	△ 6,969	△ 6,180	△ 6,860	△ 2,089
上記以外の市の収入、支出					
市の収支	収入(使用料)	0	0	0	0
	支出	1,255	1,692	6,052	1,365
	うち市の修繕費	1,255	725	5,937	1,189

※利用料金制を採用



(2) 利用者の推移



【参考】産出指標(アウトプット)・成果指標(アウトカム)の達成状況

指定管理者が管理する公の施設は、市の施策を実現するために設置されたものですが、その設置目的の多くは抽象的なものとなっています。この設置目的を効果的に実現するためには、市が目標(指標)を具体的に示し、指定管理者と共有した上で施設の管理運営を行うことが大切です。

さらに、目標(指標)がどれだけ達成されたかを客観的に評価するため、指定管理者の活動の結果(アウトプット)や活動からもたらされた成果(アウトカム)を数値化し、市民の皆さんへ公表します。

- A 基準値 : 指定管理者募集の際に、市が提示した指標の値
- B 目標値 : 市が提示した基準値に対し、申請時に指定管理者が提案した値
- C 実績値 : 実績の値

分類	指標	A 基準値	B 目標値	C 実績値	目標に対する達成度 C/B	基準に対する達成度 C/A
アウトプット	松江海洋センター利用者数	37,000	37,800	26,083	69.0%	70.5%
	秋鹿なぎさ公園利用者数	5,700	9,250	6,617	71.5%	116.1%
	自主事業の実施数	8	13	15	115.4%	187.5%
アウトカム	生涯スポーツ推進事業の参加者数	6,000	8,530	1,095		
	達成度平均				85.3%	124.7%

	指定管理者	市
達成度に対する意見	【達成度に寄与した・有効だった取組みの内容、次期に向けた課題】 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4・5月の約1か月間休館となり、利用者数は大幅に減ったが、自主事業において、特に密集しやすいイベントは、感染対策を徹底し、縮小開催や延期開催するなど工夫をしながら安全が確保できるものに関しては開催した。	【達成度の原因・分析】 両施設とも感染症対策を徹底した行い、事業の継続のため工夫して開催したり、新たな企画を行ったりして利用者の獲得に努めている。

(3) 利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
	①満足している 31件(68%) ②どちらともいえない 8件(17%) ③満足していない 7件(15%)	①良い ②苦情 テニスのラインが見にくい。→蛍光色のラインテープを貼り対応した。 ③要望 地元のスポーツ情報を掲示してほしい。→松江シティFCやスサノオマジックの掲示コーナーを設けた。

(4)住民サービス向上の事例

地元クリーン活動の実施・参加(海洋センター)
 地元特産品販売の実施(秋鹿なぎさ公園)

3. 自主事業

総括	両施設とも新型コロナウイルスの影響で事業の中止や規模の縮小をしたものもあったが、感染対策を万全にして行った事業については好評を得て利用者の満足度が向上している。海洋センターでは「スポーツ教室」、なぎさ公園では「手ぶらでバーベキュー」や「秋鹿よんさん市」などを軸に収益をあげている。今後もPR方法など工夫を凝らし、更なる利用者獲得・満足度の向上を図ってもらいたい。
実施状況	松江海洋センターはOPヨットレース大会とフットサル交流会以外は実施した。 なぎさ公園は介護予防教室とクリーンなぎさ公園以外は実施した。

4. 特記事項

なし

5. 今年度の目標・課題

松江海洋センターでは、日常点検、定期点検に加え、スタッフの安全研修を行い、安全で安心な施設の維持に努める。継続したアンケートなどから利用者の意見・要望を聞き満足度の向上を図る。稼働率アップのため様々な媒体を活用し幅広くPR活動を行う。
 秋鹿なぎさ公園では現在行っている事業は継続し、さらにレベルアップを図る。また道の駅として利用者のニーズに対応し利用者の満足度向上を目指していく。